



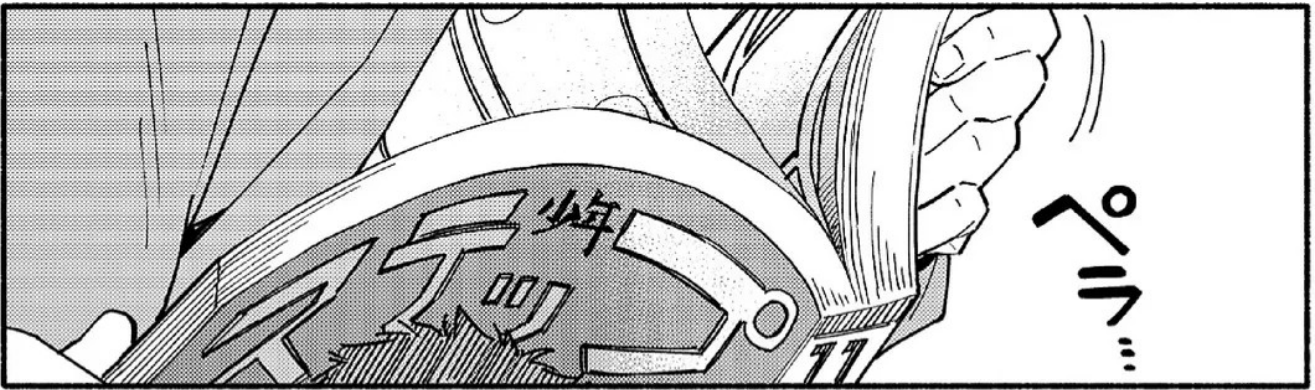
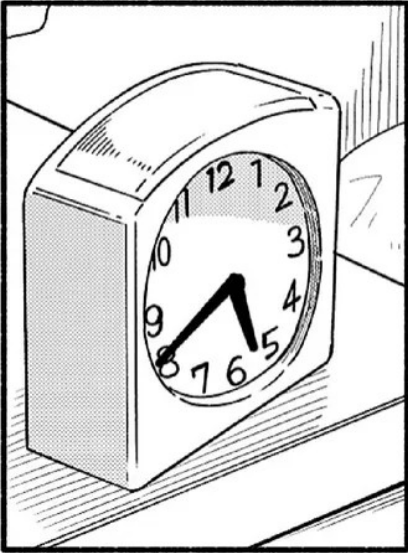
罪人

罪人

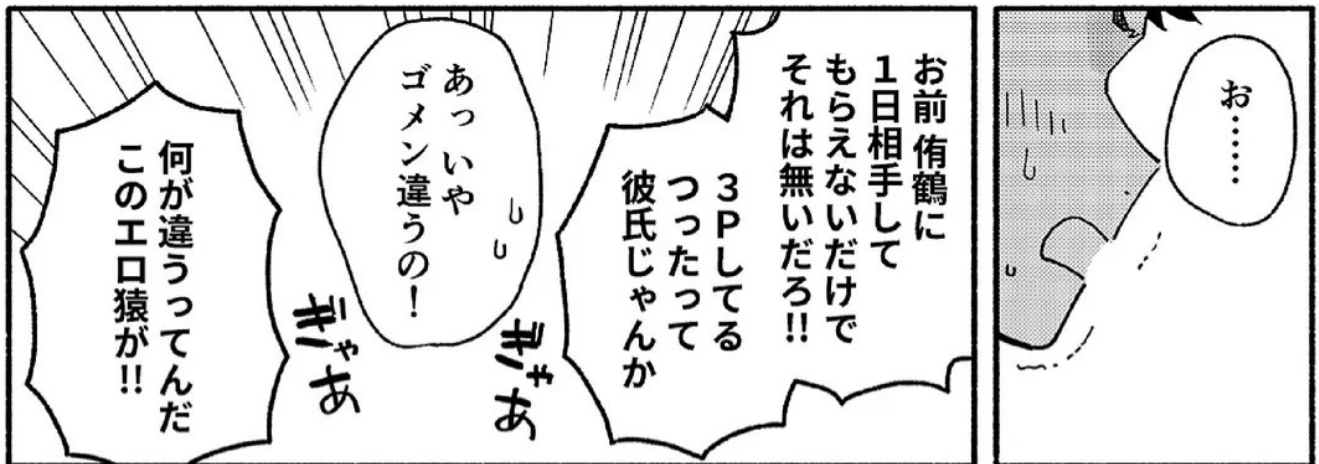


黑豆麦茶

M I D D L E R ' S  
G U I L T









だって光亀

まだ侑鶴から  
『上手認定』  
もらえてない  
だろ？

兄ちゃんまだまだ  
下手っぴだから



上・手・に・な・れ・る・ま・で  
僕が教えたげるね

——  
あの日以来



は  
お  
羽央とふたりして  
侑鶴を代わる代わる  
抱いていた



俺たちは3人で  
隙あらば  
事に及んで

ただ……

侑鶴  
大丈夫か？

うん……

どう……だった？

はあ

はあ

はあ……

……

ん……と

……まだ全然  
下手っぴだよ

もぞ……



勉強？

つまりち…



ヤツてる最中は  
良さそうにしてる  
感じなのになあ…

はああ

あつ…

えと

だから勉強  
しようぜって話！



ゴクゴク

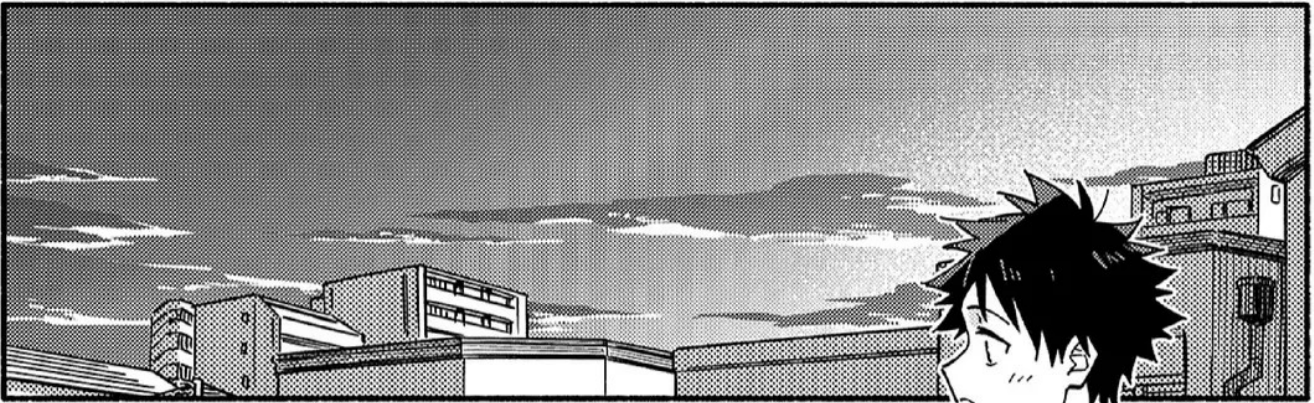


侑鶴のこと  
もっと良くして  
やれるように

光亀も受けを  
経験してみたら  
いいんじゃないの？

っていう…

……ッ









でも…こんな  
しっちゃんか  
めっちゃんか  
で  
苦しいのに

はん

はん

イクツ  
イクよ！  
光亀も  
イクて！

まっ…  
イクツ

にちゃ  
にちゃ

アイツク

びん

びやん

びん  
びん

びん

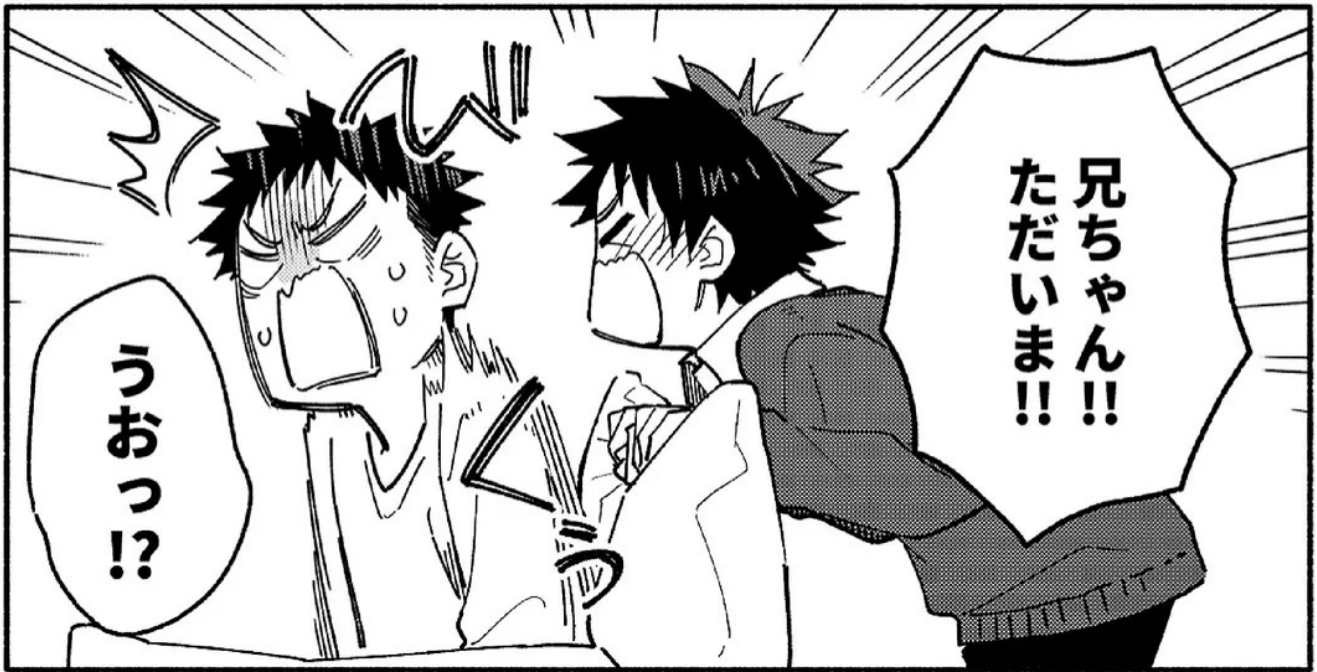


無理やり全部  
絞り出させられる  
感じがして

クツソ気持ち  
いい…かも…

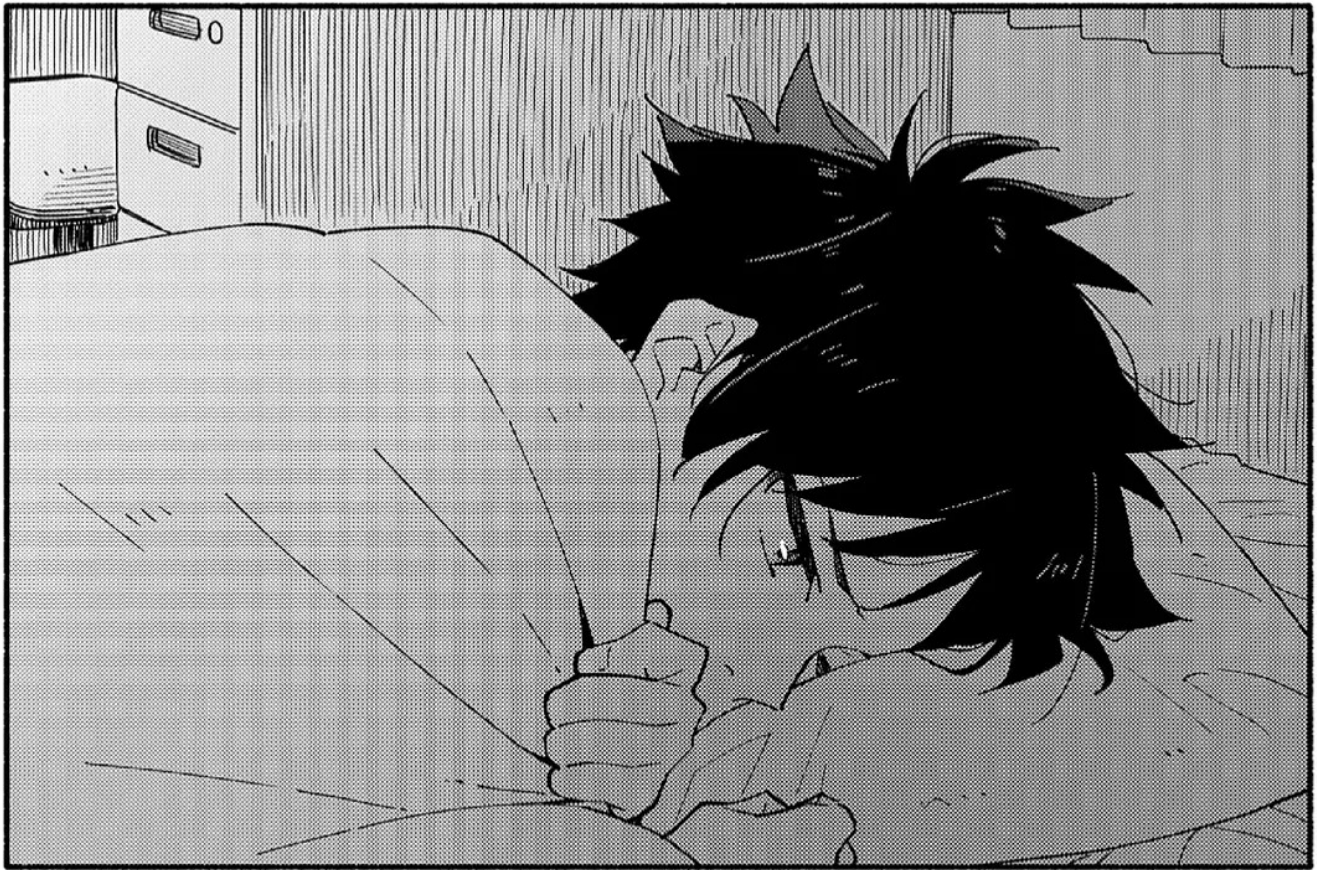
兄ちゃん？

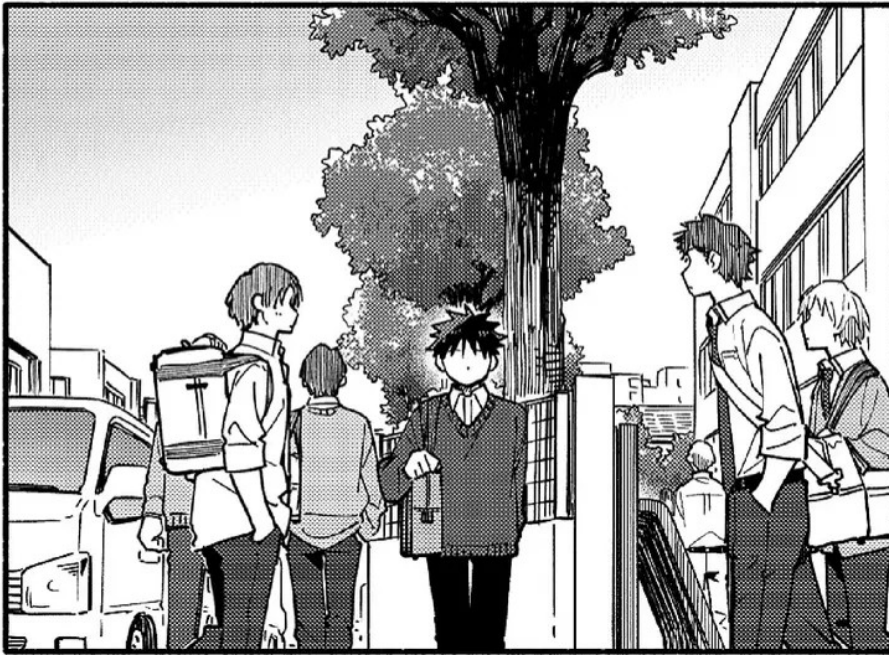
…アツ















教えてほしいなら  
そう言えよ?



侑鶴もこっちの  
机でやるか?

受験近いからって  
俺らに気使わなくて  
いいからな

えっ  
でも...



……じゃあ  
教えて

ああ  
何から



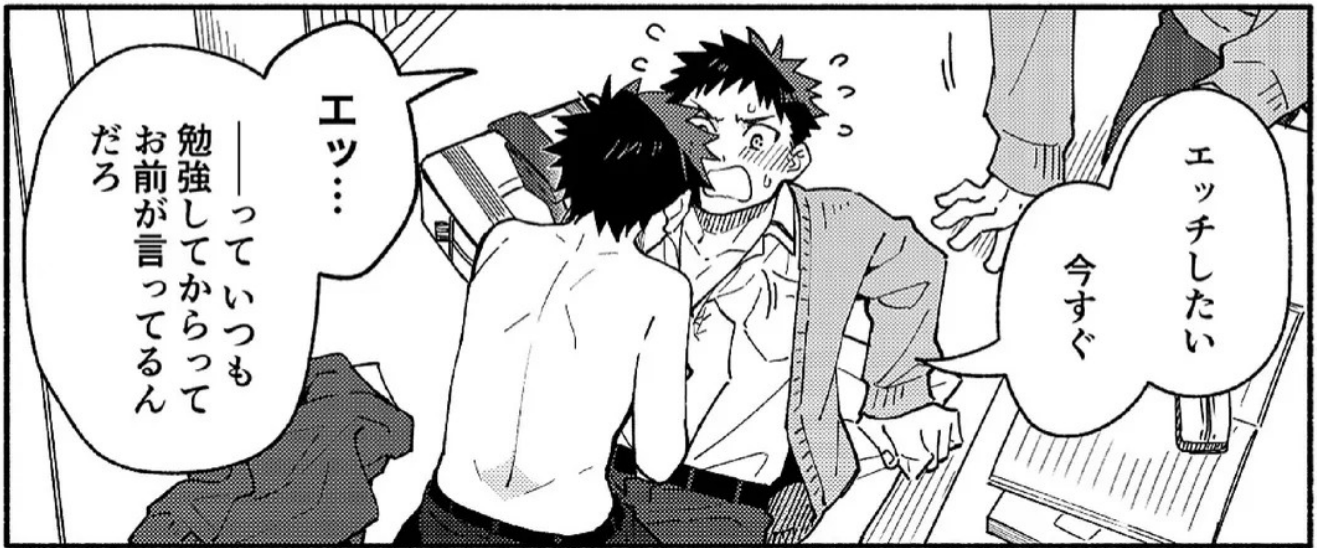
お前は自分で  
やれよ

けちんぼ!!

えーじゃあ光亀  
数学教えてよ











だって…

兄ちゃんはまだ  
弟のこと  
好きじゃないって  
思ってたから…



!?



小さい頃は  
学校行くのも  
友達と遊ぶのも

お風呂もお布団も  
ずっと一緒に

…でも

そういうの段々  
減っていった

そんなもんだって  
思おうとしても  
やっぱり寂しくて



どんな形でも  
兄ちゃんがまた  
目一杯構ってくれる  
のが嬉しくて



だから  
羽央くんが好きって  
言ってくれたのが  
嬉しくて



そう…思っ  
ても…っ



これなら  
兄ちゃん  
遠くに行っても  
寂しくないって





ごめんな  
侑鶴

兄…ちゃん…

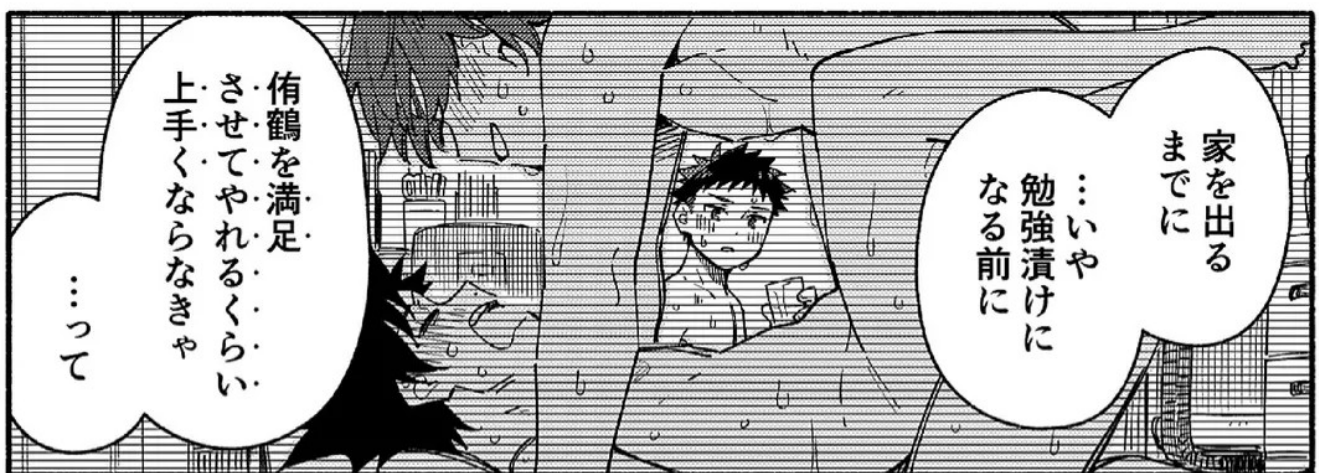


その…  
情けない話  
俺焦ってたんだよ

…?  
?



お前がどんな  
気持ちでいたか  
痛感してたはず  
だったのにな…



家を出る  
までに  
…いや  
勉強漬けに  
なる前に

侑鶴を満足  
させてやれるくらい  
上手くならなきゃ

…って



でないとお前に…

十一あ…

愛想尽かされるかも…って



そう…  
だったんだ

それで羽央の口車に乗っちゃて…  
『受けを  
経験しとけば  
侂鶴のこと  
もつと良くして  
やれる』って…

本気で



お前は半分以上  
やりたいだけ  
だったろ

なっ…なにを…!!  
失礼しちゃうわ!!



あー…俺も  
ゴメンな  
ふたりのため  
なればって  
思っただけど

かえって不安に  
させちゃったな





えっ…



兄ちゃんがまだ全然下手っぴだっていうの嘘でした!!

ゴメンなさい!!



何で…そんな…??

だって兄ちゃん兄弟であるの抵抗あるみたいだったし

はは…

上手になるまでとか言っちゃったから

下手って言うてる内はこの関係も続くのかなって思ったから…



てことはじゃあ…

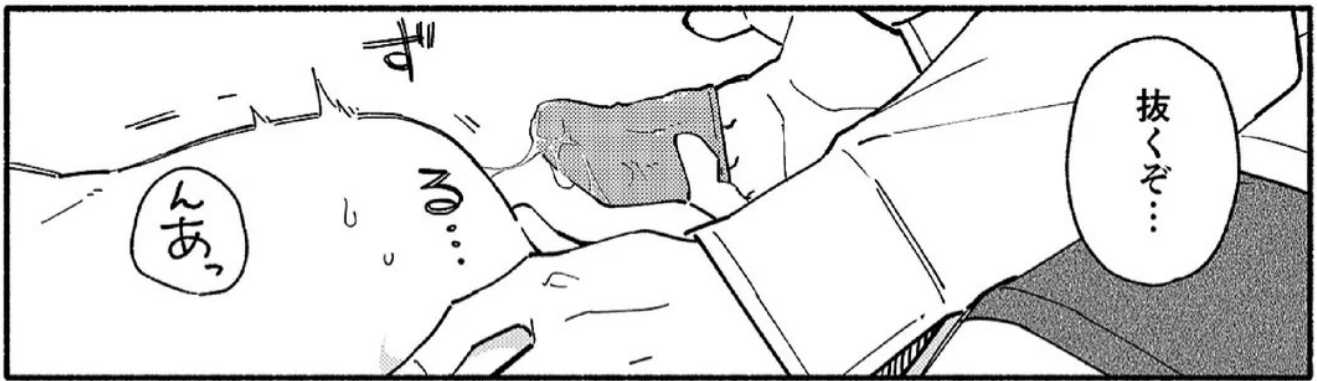
あ…



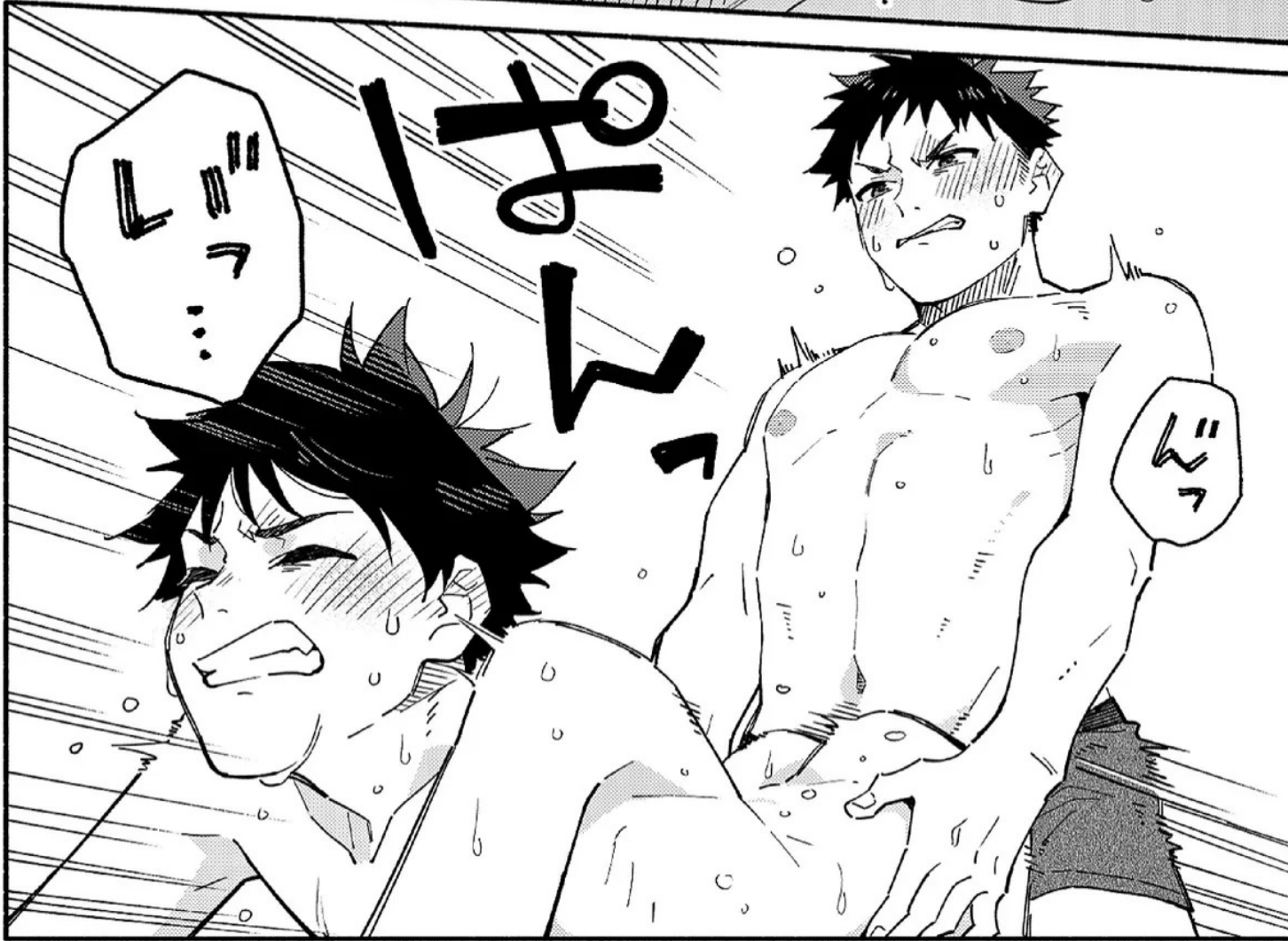
それで嘘を…

あれ?





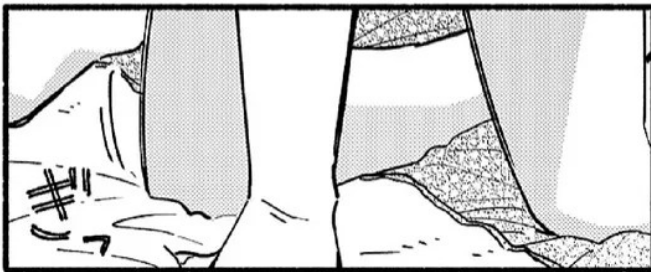






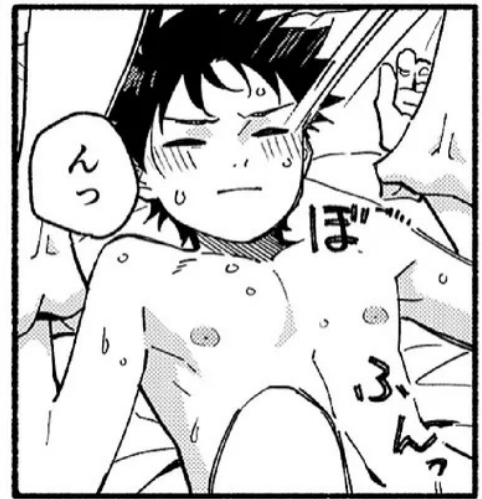




















光亀  
動いてみてよ

動けるか!!  
こんな状態で!!

え〜?

んもう  
しゃーねえ

なッ

うあっ



頑張らないと  
腰の動き  
ズレちゃうよ?

ホラホラッ

ちょ…羽央  
そんな  
言われても…っ

待…あ

まじっ

まじっ

まじっ

あ…

まじっ



あの時の…  
しっちゃんか  
めっちゃやかに  
される感覚

全部絞り出させ  
られる感じ…



あっ

あっ

まじっ

あ

コレ…  
やばい…

あ

まじっ

まじっ











んはーっ

ずみ重っ...

ぐて

どっ+



…見てたら分かるでしょ

ギャ...



ooo



…侑鶴

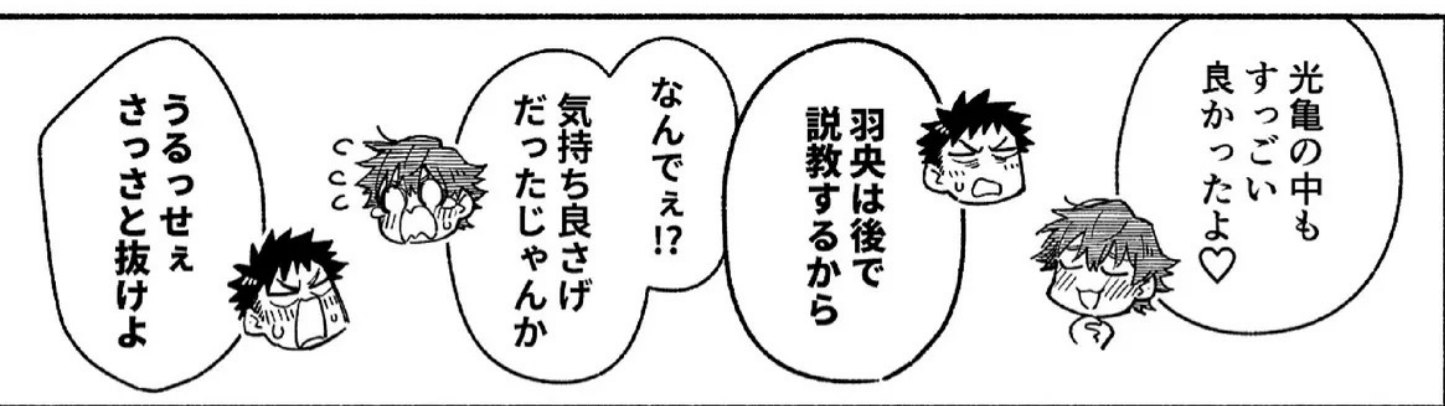
ん...?

どうだった？

じゅ...



上手だったに  
決まってるん  
じゃんか



光亀の中も  
すっごい  
良かったよ♡

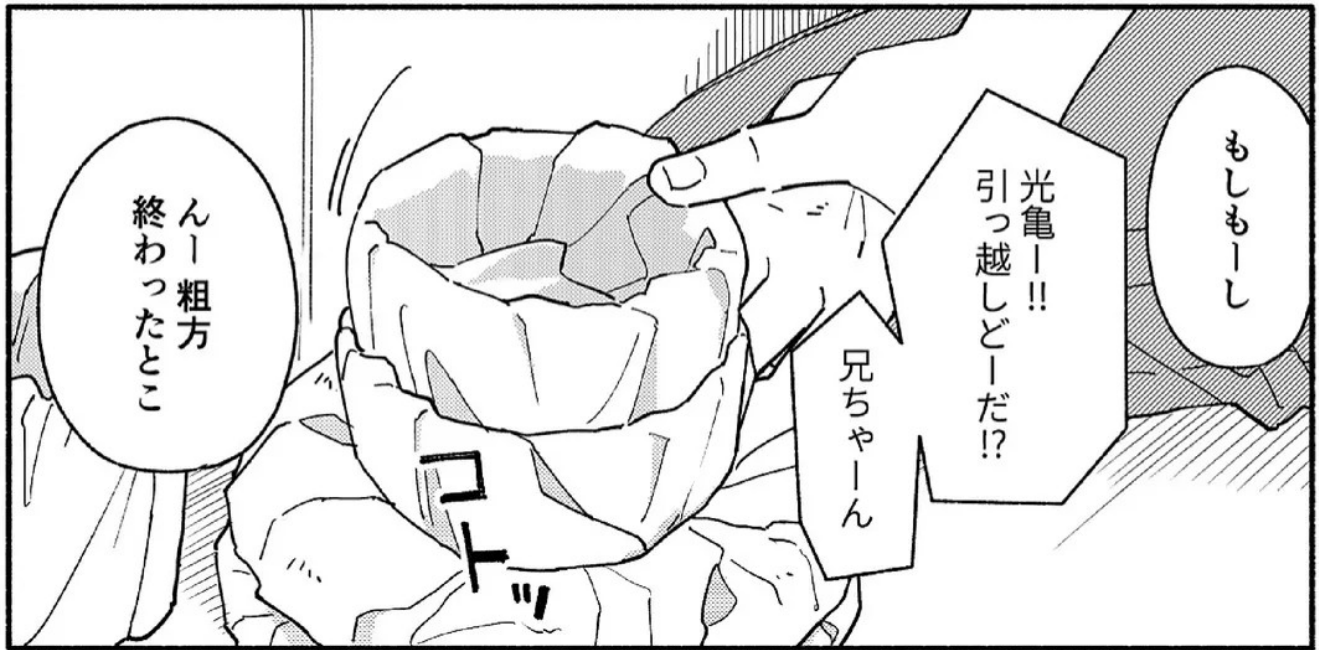
羽央は後で  
説教するから

なんでえ!?

気持ち良さげ  
だったじゃんか

うるっせえ  
さっさと抜けよ







羽央も  
分かってねーな



恋人だからって  
ヤキモチ焼くわけ  
ないだろ

俺らは  
兄弟だぞ？



な？  
侷鶴？



だね！

- 奥付

## 「 MIDDLELERS GUILT 」

---

2025年 9月 23日 初版発行

発行者/著者：黒豆麦茶  
発行：麦茶房  
印刷：株式会社プロスさま

- 著者

黒豆麦茶

X @mugisabo\_INFO  
Bsky @ss06  
Pixiv 3579161  
Web <http://kuromugi-bler.blog.jp/>  
Mail mugicha.lover@gmail.com

- 表紙デザイン

蓮鍵

X @haskey\_  
Bsky @haskey.bsky.social  
Pixiv 2912927  
Mail hazywarter@gmail.com

- 作品アンケートフォーム



- 上記メールアドレスまたはアンケートフォームへのご意見・ご感想をお待ちしております！
- 同性愛表現が含まれております為、読まれる際は周囲にご配慮ください。
- 18歳未満の方の目に触れないよう、充分ご配慮ください。
- 転載・転売は固く禁じます。著者に無断で転載・転売を行った場合、それによって得た利益及び当方規定の作品使用料を著者へ支払うことに同意したと看做します。良識の範囲内で作品をお楽しみください。



MIDDLER'S

M I D D L E R ' S

2025 / Published by MugiSabo, 25

G U I L T

MIDDLER'S

